

## 県南部農林土木

# 与儀組と比嘉門氏を選定

## 19年度優良建設業者等表彰

県南部農林土木事務所  
(本原康太郎所長)  
の2019年度優良建設業者等表彰式が21日、那覇市の同事務所

で開かれ、「南振地区畑地かんがい施設工事(H30)」「施工場所・北大東村」を施工した(株)与儀組(浅沼義功社長)と監理技術者の比嘉門敦氏に表彰状が贈られた。

本原所長は「表彰制度は、事務所が発注する工事の品質や施工技術の向上を目的に行っている。また表彰されると総合評価方式の際に加点している。受賞された皆さんについては、とても施工技術が高く、事務所として安心して工事を任せられた。今後も事務所の事業を理解してもらい、立派な施工を行ってほしい」と激励した。

浅沼社長は「私たちは、完成した施設を利用する使用者に経済的負担が掛からないよう、きちんとしたものを引き渡すことをモットーに施工している。そういうことが認められて表彰されることは、今後の励みになる。畑かん事業が進捗することで、サトウキビなどの収穫量も増えて、農家も喜んでくれる。今後も島のために頑張る」と気持ちを新たにしていた。

工事は同村南振地区のは場に給水栓を設置するために必要な管路などを整備するもの。北大東島は沖縄本島の東方約360kmの太平洋上に位置し、台風や波浪などの影響による資材などの手配が難しい中、作業工程を熟知し事故、トラブルもなく適切に工期内で完成したほか、管路工事で重要な基礎および埋戻し、路盤の締固めが丁寧に行われるなど高い品質管理が評価された。



(左から) 浅沼社長、本原所長、比嘉門氏